

1 **解答** (1) Aさん 162 cm, Bさん 153 cm (2) 7 cm 高い (3) 12 cm 高い

(1) Aさん $155 + (+7) = 162$ (cm)

Bさん $155 + (-2) = 153$ (cm)

(2) $(+4) - (-3) = 7$ (cm)

よって, CさんはDさんより7 cm 高い。

(3) 身長がもっとも高い人はAさん

身長がもっとも低い人はEさん

$$(+7) - (-5) = 12 \text{ (cm)}$$

よって, 身長がもっとも高い人は, もっとも低い人より12 cm 高い。

2 **解答** (1) 415 点 (2) 83 点

(1) 80点とのちがいの合計は

$$(+5) + (-3) + (+11) + (+6) + (-4) = +15$$

よって, 5回の得点の合計は

$$80 \times 5 + (+15) = 415 \text{ (点)}$$

(2) 1回あたりの得点の平均は

$$415 \div 5 = 83 \text{ (点)}$$

別解 (平均) = (基準の値) + (基準とのちがいの平均) だから,

$$\text{求める平均は } 80 + (+15) \div 5 = 83 \text{ (点)}$$

3 **解答** (1) 54 点 (2) 56 点

(1) A, B, Cの3人の得点の平均は50点で, $\{(+11) + (-16) + (-7)\} \div 3 = -4$ である

から, E君の得点は $50 + 4 = 54$ (点)

(2) E君とのちがいの平均は

$$\{(+11) + (-16) + (-7) + (+22) + 0\} \div 5 = +2$$

よって, 5人の得点の平均は $54 + 2 = 56$ (点)